

消費税増税1年 怒りの宣伝行動!

10月1日(木) 12:15~12:45

札幌大通3丁目広場

宣伝中は、2メートルの距離をお取りいただくようお願いいたします。



北海道社会保障推進協議会／消費税廃止北海道各界連絡会

〒001-0012 札幌市北区北14西3丁目道民医連内

TEL : 011-758-2648 FAX : 011-758-4666

自助ではなく、社会保障の充実を

自公政権の下で消費税率が10%に引き上げられ、1年が経とうとしています。消費税増税後に新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、日本経済はリーマンショックを超える不況に陥っています。

自公政権は、消費税増税の目的は「社会保障の充実」のためと説明してきましたが、この間、年金、医療、福祉・介護、生活保護などの改悪続きです。

安倍政権を引き継いだ菅政権は、社会のあり方を「自助」、家族による助け合いが中心と強調し、国の公的責任を果たそうとしていません。さらに消費税増税にも言及しました。

これまでの弱肉強食の新自由主義政策によって、社会保障改悪は進められ、自己責任が押し付けられ、格差と貧困が広がってきました。新型コロナ災害の下、その政策の問題点が明らかになり、みんながその人らしい生活ができる新しい社会を求める世論と運動が広がっています。

新型コロナ災害に苦しむ道民のいのちと暮らし、中小企業の営業を守るためには、消費購買力を高める「消費税の減税」と「社会保障の充実」が重要です。

「解散総選挙」が取り沙汰される今、大争点として「消費税減税・社会保障の充実」を訴えましょう!

10月1日は各団体からのリレートークを予定しています。ご協力よろしく申し上げます。